

申込日	令和	年	月	日
-----	----	---	---	---

公益財団法人 日本無線協会 殿

(法人又は団体から申し込む場合のみ記入)

法人又は 団体名	
担当者氏名 及び連絡先	氏 名
	電話番号

養成課程受講申込書

無線従事者の養成課程を受講したいので、別紙書類(注1)を添えて申し込みます。

なお、養成課程の料金_____円は、受講日の10日前までに指定の銀行口座(注2)に振り込みます。

受講する養成 課程(注3)	資 格	特殊無線技士				
	実施場所	市・町				
	実施日程	令和 年 月 日 ~ 月 日				
住 所	〒	電話 番号	自宅			
			携帯			
フリガナ		性 別	男 ・ 女	生年 月日	昭和 平成	年 月 日
氏 名						
勤務先		所 在 地	〒 電話番号			
住民票コード の利用(注4)	あり なし					
現有資格 (注5)		最終学歴 (注6)				
電波法違反の 有無(注7)	なし あり (年 月、電波法第 条違反)					

(注1) ① 写真3枚(同一のもの) 縦30mm、横24mmに切り、3枚とも裏面に資格及び氏名を記入してください。

無帽、正面、上三分身、無背景、縁取りのないもので申込前6ヶ月以内に撮影したものにしてください。

※ 写真は、北海道総合通信局が交付する無線従事者免許証に転写されますので、顔や背後に影などが写りこんでいるものや不鮮明なものは認められません。また、普通紙に印刷したものや印刷ムラ・インクの不定着などの不適正なものは再提出して頂くことになります。

② 住民票(コピー不可、市町村長による証明のあるもの。個人番号(マイナンバー)が記載されていないものに限る。)又は次のもののコピー何れか1通(住民票コード利用の場合は不要)

「無線従事者免許証」、「電気通信主任技術者資格者証」、「工事担任者資格者証」

③ 証明書 1通 (第一級陸上特殊無線技士の受講者のみ。他の資格を受講する場合は不要です。)

(注2) 銀行口座は「北海道銀行 本店 普通口座1559783 公益財団法人 日本無線協会北海道支部」です。

(注3) 申込みをする資格、実施場所(市町村)、実施日程を確認の上、記入してください。

(注4) 住民票コードは免許の申請に必要な氏名及び生年月日の証明のために使用します。該当するものを○で囲んでください。

※住民票コードの利用「あり」を○で囲んだ場合は、11桁の住民票コードを開講日当日に控えてきてください。

この場合、住民票の提出を省略することができます。◎住民票コードはマイナンバーではありません。

(注5) 無線従事者の資格を既に有している場合は、その資格名を記入してください。

(注6) 第一級陸上特殊無線技士の申込者は必ず記入してください。他の資格の申込者は任意です。

(注7) 電波法違反の有無は該当するものを○で囲んでください。

【備考】日本無線協会は、個人情報保護のため提出された関係書類を他の目的に使用することはいたしません。